

現場担当者による油流出事故に備えた訓練を実施

関係機関の連携で地域の環境保全に万全を

高瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会（会長 東北地方整備局 河川部長）では、関係機関との協働で油流出等の水質事故における被害拡大防止対策として、オイルフェンス等の設置訓練を実施しております。今年度も対策訓練を実施し、事故対策技術の向上を図ります。

本協議会（十和田市、三沢市、七戸町、六戸町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、消防機関、青森県、国）は、高瀬川水系の河川水質の汚濁防止、河川環境の保全を目的として、昭和55年に発足し関係機関の連絡調整等活動を行っております。

これから灯油の取り扱いが増える季節となり、油流出事故の発生増加が懸念されることから、水質事故対策に関する訓練を実施し、備えることとしています。

【実施概要】

実施日時：平成27年10月21日（水） 14:00～15:30（予定）

実施場所：高瀬川水系赤川 乙供橋下流
(東北町上笹橋地内)

実施内容：1) オイルフェンス設置
2) 吸着材型オイルフェンス設置
3) 簡易水質試験

参加者：約80名

注) 本訓練は、水質事故発生時又は出水時等の場合は中止とし、小雨程度は実施します。

発表記者会：八戸市政記者クラブ、三沢記者会

問い合わせ先

高瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会

(事務局) 国土交通省 高瀬川河川事務所

〒039-1165 八戸市石堂3丁目7-10

TEL 0178-28-8943 (直通)

工務課長 細田 文一